

軽量一人用作業台 扉付

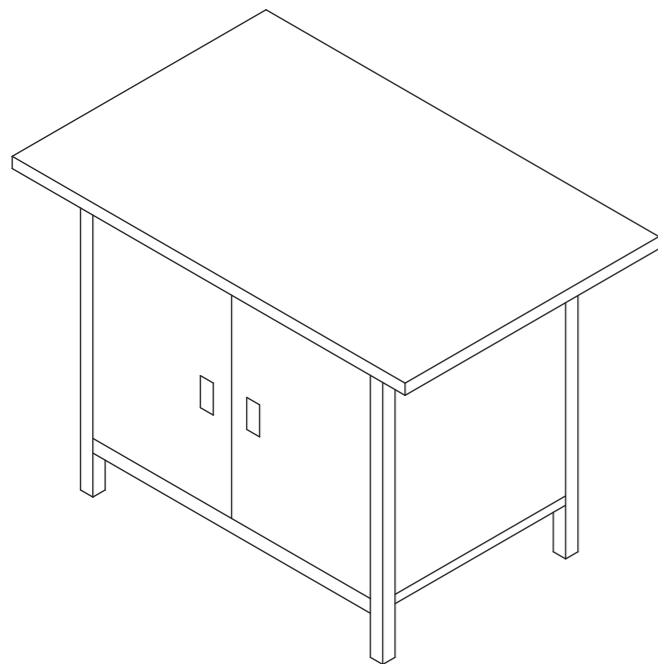
[CP]

取扱説明書

この度はサカエ製品をお買い上げくださりましてありがとうございます。

この説明書は、この製品の使い方（使用上の注意事項）組立てについて記載しています。組立て・ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。また、この製品を末長くご利用いただくために、この説明書は大切に保存してください。

尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客様相談室までご連絡ください。



Sサカエ

大阪市城東区成育 5 丁目 2 2 - 9

フリーダイヤル
お客様相談室 0120-575101

この製品を安全に、また末長くご利用いただくために、次の事項を必ず守って下さい。

⚠安全上のご注意

1. 天板の均等分耐荷重（全体に均等に物を置いた場合）は、350kg
中板の等分布耐荷重（中板全面へ均等に物を置いた場合）は、100kg/段
中棚の等分布耐荷重（中棚全面へ均等に物を置いた場合）は、50kg/段
積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。
2. 製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。転倒や転落事故の原因になります。
3. 使用中にネジやパーツのゆるみなどガタツキが生じたときは組み立て方にしたがって、締め直して下さい。緩んだままで使用していると、変形や破損及び転倒の原因になります。
4. 製品の分解・改造や部品を外したり、外したままで使用しないで下さい。
5. 可動部の隙間に指を入れますと、指を挟む恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
6. アジャスター付製品を引きずって移動しないで下さい。床を傷つけたり、アジャスター破損の原因となります。
7. 本体と床面等にガタツキがあるときは、アジャスターで水平に調整して下さい。
8. この製品を移動する時は、載せてある物を全ておろし、天板を持ち複数でゆっくり持ち上げて行って下さい。乱雑に扱くと破損や事故の原因となります。ただし、引出しのある物は鍵をかけ、鍵のないものについては、引出しを抜いて行って下さい。
9. この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明し、この説明書もお渡し下さい。

◆使用上のご注意

1. この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障やさびの原因となりますので使用しないで下さい。
2. 直射日光の当たるところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。
3. 製品の上にハンダゴテ等、高温になった機具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。変色や変形の原因となります。
4. 製品を水に濡れたままにしておきますと表面材の損傷やサビの原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。

5. この製品の鍵は盗難防止用ではありませんので、貴重品等は保管しないで下さい。
6. 製品をご使用になる前に鍵番号等は控えて下さい。
7. 鍵を紛失した場合は、鍵番号を確認して、購入先を通じてご注文下さい。
8. 消耗部品には寿命があります。可動部などに、異常音等（損耗現象）が発生した場合は、購入店へご相談下さい。
9. アジャスター等は床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
10. 特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
11. 製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いたやわらかい布でから拭きして下さい。

汚れが著しい場合は、次の 1～3 の手順を守って汚れを落として下さい。

1. 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
2. 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。

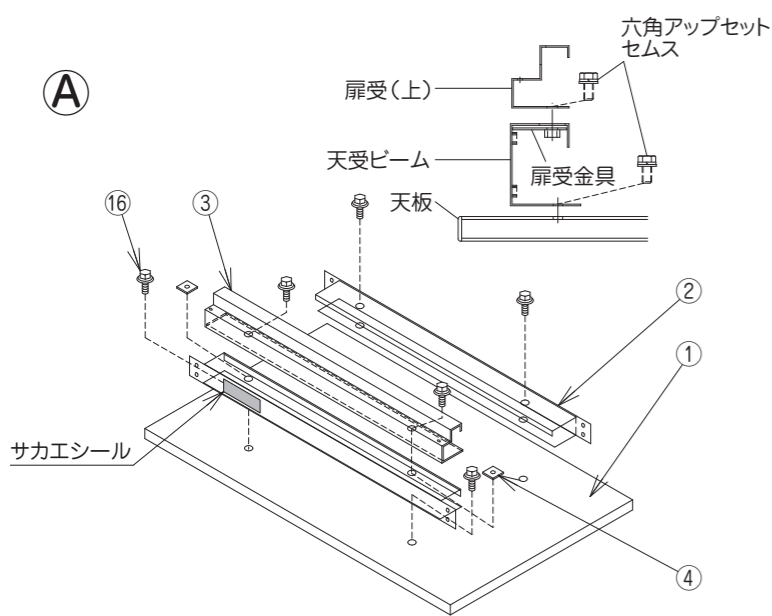
※汚れが落ちない場合は、1～3の作業を繰り返し行って下さい。

※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。

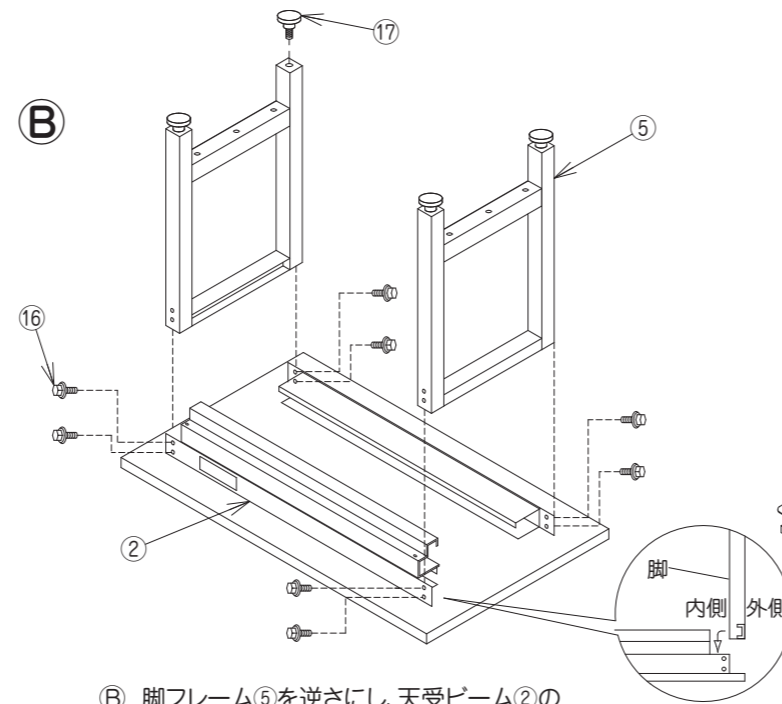
●部品明細

番 号	品 名	数 量
①	天板	1
②	天受ビーム	2
③	扉受（上）	1
④	扉受金具	2
⑤	脚フレーム	2
⑥	側パネル	2
⑦	中板	1
⑧	扉受（下）	1
⑨	カンヌキ	1
⑩	中棚	1
⑪	棚受金具	4
⑫	背パネル	1
⑬	左扉	1
⑭	ヒンジピン	2
⑮	右扉	1
⑯	六角アップセットセムス（P-3） M8×18L	14
⑰	アジャスター	4
⑱	六角ボルト M8×65L	4
⑲	パネ座金 M8用	4
⑳	平座金 M8用	4
㉑	セライト付フランジナット M8	4
㉒	平座金 M4用	4

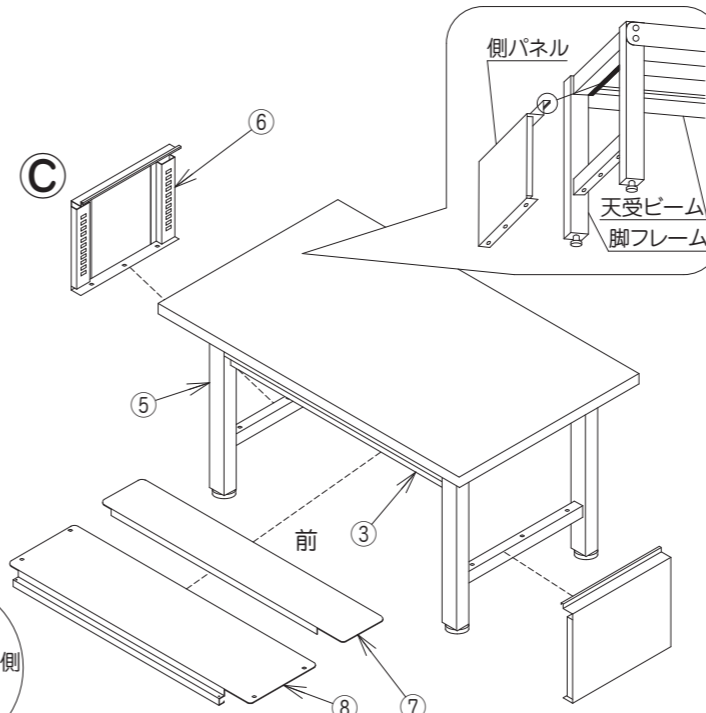
●軽量一人用作業台 扉付 組立方法



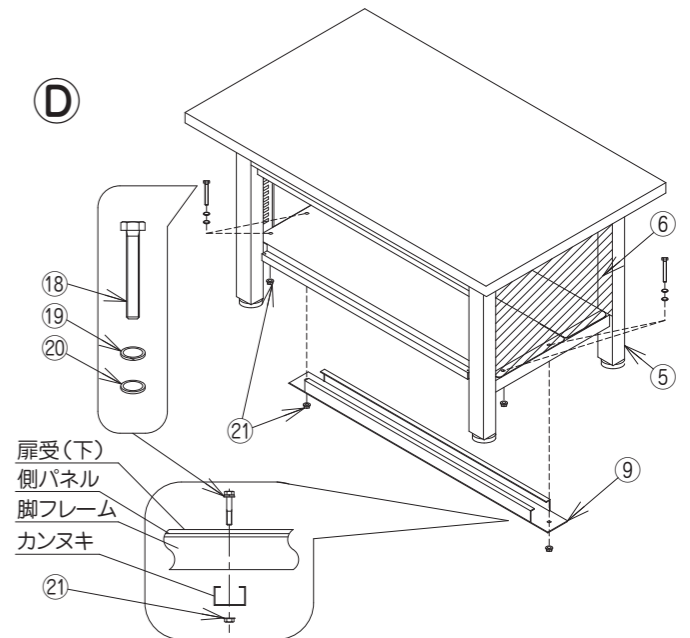
- ① 裏返した天板①の上に天受ビーム②を前後に置き、六角アップセットセムス⑬で仮止めしてください。
天受ビーム②のサカエシールが貼ってある側に扉受(上)③を置きます。
扉受金具④を天受ビーム②の穴位置に持っていき扉受(上)③と天受ビーム②を挟むように六角アップセットセムス⑬2本で本締めします。



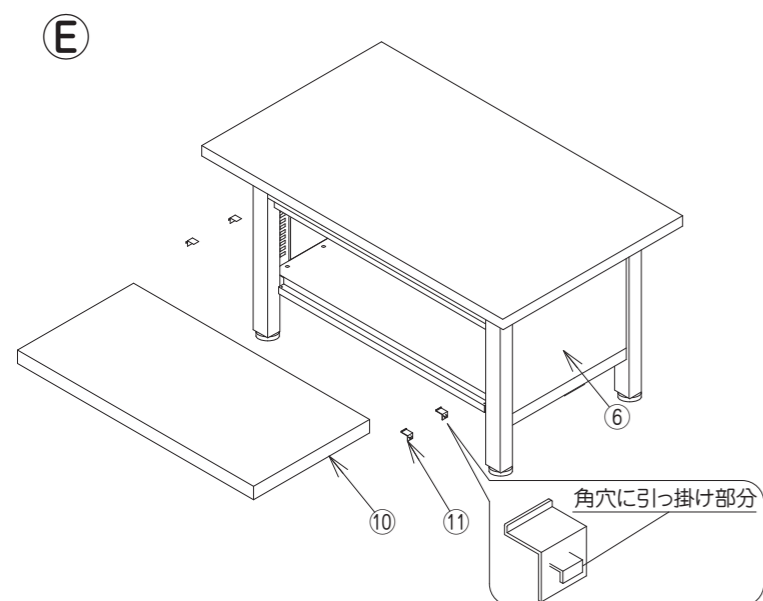
- ② 脚フレーム⑤を逆さにし、天受ビーム②の両端に差し込み、外側より六角アップセットセムス⑬8個で仮止めしてください。
※脚フレームの内外の向きには注意して下さい。
その後アジャスター⑭を各脚に取付けてください。



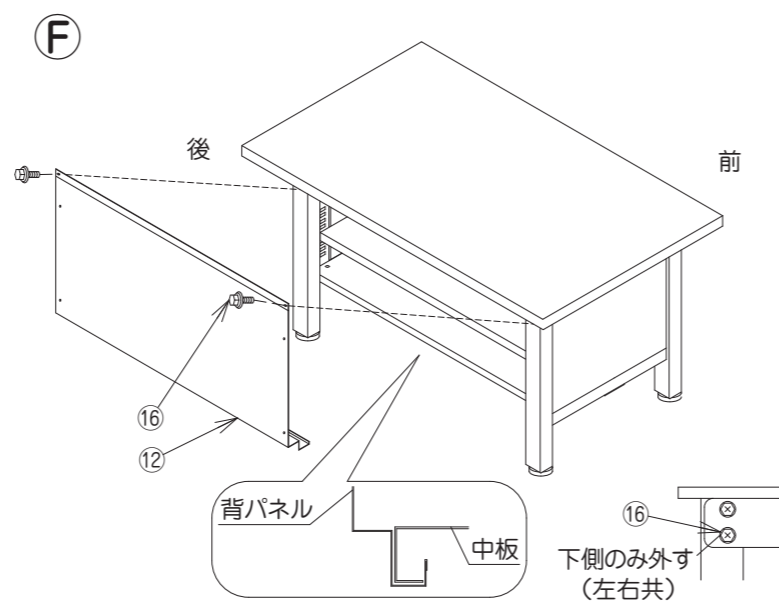
- ③ 本体を起し、図の向きで側パネル⑥の上部から脚フレーム⑤の間にはめ込みます。
その後、扉受(上)③を前とし、奥から中板⑦扉受(下)⑧の順で置いていきます。



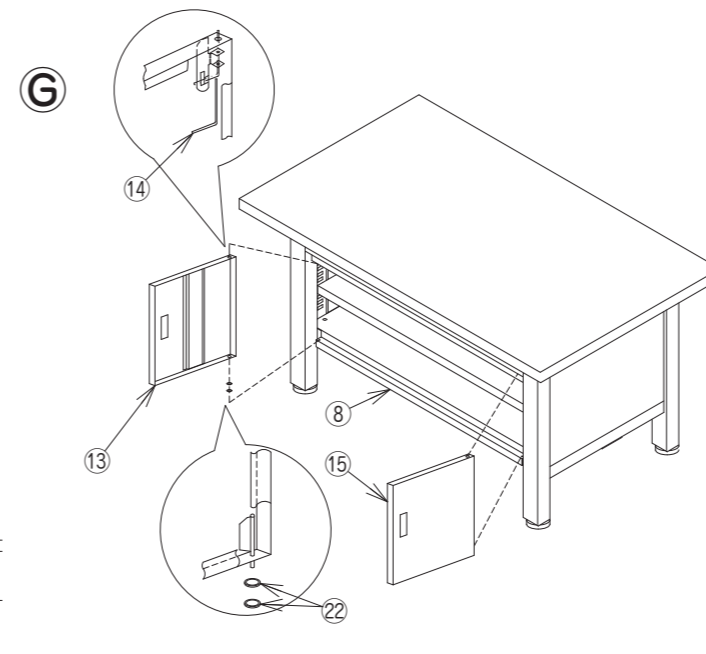
- ④ カンヌキ⑨を本体下中央に通して六角ボルト⑬、パネ座金⑱、平座金⑲側パネル⑥扉受(下)⑧を挟んで仮止めしてください。
前側はカンヌキ⑨無しの状態で仮止めしてください。
※中棚⑩の取付をしない場合は⑤に進んでください。



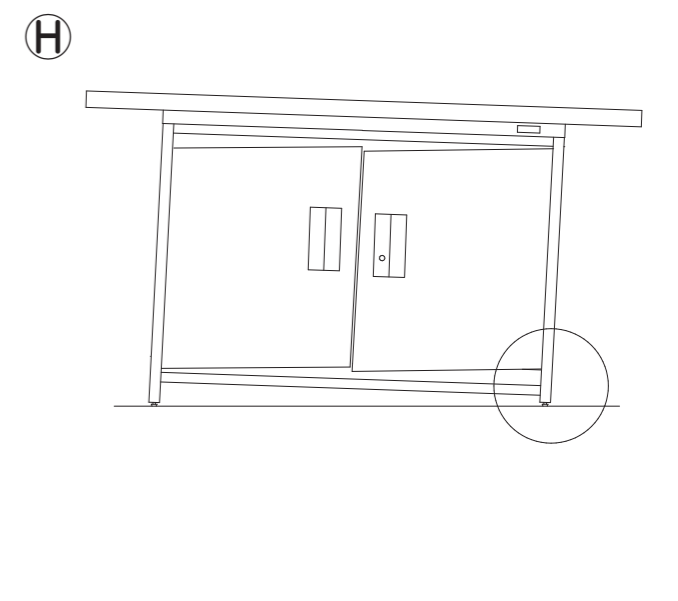
- ⑤ 側パネル⑥の内側の角穴に棚受金具⑪を引っ掛けます。
左右2ヶ所ずつ(計4ヶ所)
その後中棚⑩を棚受金具⑪の上に載せます。



- ⑥ 後ろの天受ビーム②に仮止めしている六角アップセットセムス⑬を下側のみ外します。
天受ビーム②の下側の穴に背パネル⑫の穴を合わせ、外した六角アップセットセムス⑬で仮止めします。
※背パネル⑫が中板⑦に引っかかるように取り付け下さい。



- ⑦ 左扉⑬の下のピンに平座金⑳を2枚通し、扉受(下)⑧の穴に入れます。
その後、左扉⑬にヒンジピン⑭を図のように通し、扉受(上)③の穴に差し込みます。
ヒンジピン⑭が抜けないように左扉⑬にはめ込みます。
右扉⑮も同様に行います。



- ⑧ 本体に傾きがないか、扉が閉まるか確認してください。
傾きがある場合はアジャスターで調整をしてください。
確認後、仮止めしていたボルトをすべて本締めしてください。